



株式会社 ナックイメージテクノロジー
CREATIVE 制作営業部
2025年2月14日 T25001

ALEXA 35

ALEXA 35 LIVE

ALEXA 35 & ALEXA 35 Live SUP 2.2.0

ソフトウェア・アップグレード・パッケージ SUP 2.2.0

リリースノート 日本語版

2025年1月7日

Document ID: D45 10006706

Release: K11533

和訳・追記

株式会社 ナックイメージテクノロジー

営業本部 制作営業部

〒107-0061

東京都港区北青山 2-11-3

03-3976-7901

概要

ALEXA 35 用ソフトウェアアップデートパッケージ (SUP) 2.2.0 がリリースされました。このアップデートは ALEXA 35 の全モデル (ALEXA 35 および ALEXA 35 Live)に対応しており、ARRI ウェブサイトの Software Update Packages for Cameras ページからダウンロードできます。

<https://www.arri.com/en/technical-service/firmware/software-and-firmware-updates-for-cameras>

このアップデートにより、ARRI Ensō プライムレンズおよび Ensō Vintage Elements がサポートされます。ディオプター補正機能では、Signature Impression V フィルター、Ensō Vintage Element、フロントディオプターなどの影響を考慮し、実際の焦点距離が算出されます。“EVF Lifted Black”機能は、非常に暗い環境での撮影を補助します。新しいユーザボタンによりすべてのモーターの一括キャリブレーションができるようになりました。“Hand Unit Nudge”機能を使えば、カメラオペレータとフォーカスプラーが静かに連絡を取ることができます。プロセッシングステータスのアイコンが更新され、ビューファインダーや SDI 出力で設定の詳細が表示されるようになりました。また、このアップデートにはバグフィックスや安定性の向上が含まれています。

このリリースノート (既知の問題項を含む)および最新の ALEXA 35 SUP 2.2.0 ユーザマニュアルによく目を通し、適切なカメラ操作を心がけてください。すべてのオーナーに、このバージョンにアップデートすることを強く推奨します。とはいえ、作品の撮影中に新しい SUP をインストールすることは推奨しません。

SUP 2.2.0 の新機能

- ARRI Ensō プライムレンズおよび ARRI Ensō Vintage Elements のサポート
- ディオプター補正機能
- EVF Lifted Black およびユーザボタン
- ステータスインフォのプロセッシングアイコンを更新
- “Calibrate all Lens Motors”のユーザボタンを追加
- “Hand Unit Nudge”のユーザボタンを追加

周辺機器のアップデート

SUP 2.2.0 には以下の周辺機器のソフトウェアおよびファームウェアが含まれています。

- LPL マウント (LBUS) 1.58
- PL マウント (LBUS) 1.99
- PL マウント (ヒロセ) 1.99
- EF マウント (LBUS) 1.14
- Multi Viewfinder MVF-2 3.61
- カメラアクセスプロトコル (CAP) 1.13
- MXF ライブラリー 4.3.5

ソフトウェアの互換性

以下のソフトウェアバージョンのツールやアクセサリが、SUP 2.2.0 の ALEXA 35 と完全な互換性を持っています。

- ARRI Reference Tool: 1.7.0
- Camera Control Monitor CCM-1: 5.5.2
- Audio Extension Module AEM-1: V1.1G

- LPS-1 Fiber Camera Adapter: 1.0.0
- LPS-1 Fiber Base Station: 1.0.0
- Skaarhoj RCP Pro: ARRI Core 1.0.3-pre2 / Reactor 2.1.2-pre6
- CODEX Device Manager: 7.4.1
- Blackmagic Design DaVinci Resolve: 19.1.1

ALEXA 35 Workflow ページで、サードパーティ製ソフトウェアの一覧および ALEXA 35 との互換性をご覧いただけます。サードパーティ製ソフトウェアは、常に最新バージョンでご利用ください。

<https://www.arri.com/en/learn-help/learn-help-camera-system/alexa-35-workflows>

サンプルフッター

ALEXA 35 カメラで撮影されたサンプルフッターは下記の URL からダウンロードできます。

<https://www.arri.com/en/learn-help/learn-help-camera-system/camera-sample-footage-reference-image>

レジストレーション

オンラインカスタマーレジストレーションをまだ行っていない場合、下記の URL からお持ちのカメラをご登録してください。今後、ソフトウェアアップデートなどの最新情報を速やかにお送りいたします。また、ご購入後 1 ヶ月以内にご登録いただければ、1 年間の延長保証が無料で受けられます。

<http://www.arri.com/productregistration>

新機能

ディオプター補正 (ベータ)

ARRI Ensō Vintage Elements、Signature Impression V フィルター、フロントディオプターなどの光学フィルターは、レンズの光学特性を変化させるため、装着すると実際の焦点距離も変動します。ディオプター補正機能を使用すると、レンズ・フィルター・元の焦点距離から変化量を計算し、補正された焦点距離をカメラや Hi-5 などのハンドユニットに表示します。撮影中に実際の焦点距離を確認することができるだけでなく、補正された焦点距離、元の焦点距離、フィルタータイプを含む全ての関連データが、クリップのメタデータに保存されます。

このベータ版機能に関するフィードバックは以下のアドレスまでご連絡ください。

betafeedback@arri.de

System	Lens & ECS	Diopter Compensation	
Setup	Calibrate	Diopter Type	Enso Vintage Element
User Butt	LBUS Len	Diopter Selection	VE 350N
Metadata	Radio	Shim Thickness	0.00 mm
Lens & EC	Focus Un	Diopter Compensation	<input type="checkbox"/>
Info	Diopter C		

EVF Lifted Black

この機能は、EVF 映像の黒レベルを微妙に上げることで、低照度環境での視認性を向上させます。撮影状況に合わせて、常時有効にすることも、ユーザボタンで素早くオン/オフを切り替えることもできます。

“Calibrate all Lens Motors”のユーザボタン

このユーザボタンでは、接続されているすべてのモータ（フォーカス、アイリス、ズーム）を同時にキャリブレーションできます。開始するには3秒間長押し、キャリブレーション中に再度押すとキャンセルされます。

“Hand Unit Nudge”のユーザボタン

このユーザボタンでは、静かに合図を送るため、接続されているすべての Hi-5 ハンドユニットにバイブレーションを発生させます。カメラオペレータは、撮影現場において言語的・視覚的な方法を用いることなく、フォーカスプラーや他のメンバーとコミュニケーションを取ることができます。

ステータスインフォのプロセッシングアイコンを更新

EVF や SDI 1/2 出力のステータスインフォに表示されるプロセッシングアイコンが更新されました。以前は“Look”と“LogC4”のいずれかのみでしたが、SDI 出力のカラースペース（709、2020、HLG、PQ）が記載されるようになりました。

バグフィックスおよび安定性の向上

従前どおり、このアップデートには複数のバグフィックスと安定性の向上が含まれます。重要な項目を以下に抜粋します。

- シャッターのプリセットに 144°を追加
- Hi-5 で Enhanced Sensitivity が設定できない問題を解消
- 一部の 290Wh バッテリーでカメラが起動しない問題を解消
- Look Intensity がクリップのメタデータに保存されない問題を解消
- 縦ミラーリング状態の UHD モードでフレームグラブにノイズが乗る問題を解消
- DPX フレームグラブが崩壊する問題を解消
- CCM-1 の“M”ボタンを押すと MVF-2 のモニターにメニューが表示される問題を解消
- CCM-1 のメニューを閉じると MVF-2 のモニターにメニューが表示される問題を解消

アップデート手順

カメラのアップデートは、アップデートファイルが USB-C メモリースティックに入っている状態で、MVF-2 のメニューまたは Web Remote から開始できます。MVF-2 やレンズマウントがカメラに装着されている場合、カメラと同時に自動的にアップデートされます。装着されていない場合も、カメラ経由で後からアップデートできます。Web Remote からアップデートを行う場合、予期せぬ動作や問題を避けるため、ブラウザをシークレットモードにしてください。

1. Software Update Packages for Cameras ページからアップデートファイルをダウンロードしたら、.zip ファイルをダブルクリックするか、手動で解凍してください。*.SWU と*.lic という 2 つのアップデートファイルがコンピュータに展開されます。

<https://www.arri.com/en/technical-service/firmware/software-and-firmware-updates-for-cameras>

2. USB-C メモリースティックを ALEXA 35 に接続し、MVF-2 メニューまたは Web Remote から *MENU > Media > Prepare USB Medium...* を選択し、CONFIRM を押してください。USB スティック内に必要なフォルダー構造が生成されます。
3. USB-C メモリースティックをコンピュータに接続します。
 - *.SWU ファイルを *ARRI/ALEXA35/SUP* フォルダーに配置します。
 - *.lic ファイルを *ARRI/ALEXA35/LICENSES* フォルダーに配置します。
4. SUP にはカメラボディだけではなく、MVF-2 やレンズマウント用のアップデートファイルが含まれています。そのため、アップデート中に、MVF-2 やレンズマウントがカメラに装着されていることを確認してください。
5. アップデート中に電源が切れないよう、カメラを安定電源またはフル充電されたバッテリーに接続してください。
6. *MENU > Setup > Factory Reset...* からファクトリーリセットを行います。
7. USB-C メモリースティックをカメラに接続し、*MENU > System > Update > Update Camera...* を選択します。
8. リストから SUP ファイルを選択し、インストールを開始します。

MVF-2 とサイドディスプレイがアップデート状況を示す画面に変わります。アップデートは最大 20 分ほどかかることがあります。

アップデート中に MVF-2 の電源が切れてアップデート状況が見えなくなることがあります。この場合、カメラのサイドディスプレイを確認してください。

カメラが再起動するまでオフにしたり電源を取り外さないでください。

アップデート終了後、成功のメッセージが表示されます。アップデートは最大 20 分ほどかかることがあります。
9. *MENU > System > System Time & Date* で正しいタイムゾーンを選択してください。
10. アップデート時にカメラに MVF-2 やレンズマウントが接続されていなかった場合、それらのデバイス用のソフトウェアがカメラに保存されます。これらのデバイスが次にカメラに接続されたときにソフトウェアが古ければ、カメラがアップデートを提案します。

稀に、アップデートの阻害や失敗、重大なカメラエラーが発生した場合、MVF-2 が反応しなくなることがあります。この場合、サイドディスプレイで WiFi を ON にし、Web Remote 経由で再度アップデートしてください。

アクセサリーのアップデート

下記デバイスのアップデートはカメラのアップデートファイルには含まれていないため、個別に行う必要があります。ARRI Software Packages ページから、それぞれのアップデートファイルをダウンロードしてください。

<https://www.arri.com/en/technical-service/firmware/overview-of-all-current-software-update-packages>

Camera Control Monitor CCM-1 :

ダウンロードしたアップデートファイルを、USB-C メモリースティックのルートフォルダーにコピーし、CCM-1 に接続します。CCM-1 をカメラから取り外し、*Menu > Firmware > Update* でファイルを選択し、アップデートを開始します。

Audio Extension Module AEM-1 :

ダウンロードしたアップデートファイルを、USB-C メモリースティックのルートフォルダーにコピーし、AEM-1 に接続します。AEM-1 の *MENU > SETUP > UPDATE* を選択し、YES を押してアップデートを開始します。

LBUS デバイス (レンズモータなど) :

ダウンロードしたアップデートファイルを、USB-C メモリースティックの *ARRI/ECS* フォルダーにコピーし、カメラに

接続します。LBUS コネクタに LBUS デバイスを接続した状態で、*MENU > System > Update > Update LBUS Devices* からアップデートを開始します。

カメラのダウンデート

ALEXA 35 を以前のバージョンにダウンデートすることは可能です。ALEXA 35 Live は、SUP 2.0.0 未満のソフトウェアに対応していません。

SUP 2.2.0 の既知の問題

Camera Control App で FPS Preset が使用できない

Camera Control App では“FPS Preset”ユーザボタンのフレームレートは設定できません。

一部の/i レンズ装着時に WCU-4 が再起動を繰り返す

一部の Cooke /i プロトコルを使用するレンズを装着すると、WCU-4 が再起動を繰り返すことがあります。この問題を回避するには、レンズマウントを無効にし、レンズテーブルを使用してください。

一部の/i レンズのレンズスケール表示に問題がある

Cooke /i プロトコルを使用する一部のレンズで、レンズデータの通信に失敗したり、正しく表示されないことがあります。この問題を回避するには、レンズマウントを無効にし、レンズテーブルを使用してください。

CAM 経由での RIA-1 アップデートに失敗する

ALEXA 35 と RIA-1 の CAM コネクタを接続した状態で、カメラからアップデートを行うと失敗することがあります。この場合、LBUS 接続した状態でアップデートしてください。

“Hand Unit Nudge”機能は内蔵無線経由のみ

ハンドユニットがカメラ内蔵のホワイトラジオ通信以外で接続されていた場合、“Hand Unit Nudge”機能は使用できません。

Hi-5 と ALEXA 35 の両方でディオプター補正を有効にすると誤った値が表示される

Hi-5 ハンドユニットと ALEXA 35 の両方で同時にディオプター補正機能を有効にすると、誤った結果が算出されます。この問題を回避するには、ALEXA 35 でのみ機能を有効にしてください。カメラが補正値を計算し、ハンドユニットに送信します。

ProRes 3K 1:1 フォーマットの出力制限

ProRes 3K 1:1 センサーモードは 422 3G HD SDI 出力をサポートしていません。422 1.5G か 444 3G を使用してください。

マスターマグニフィケーション使用時、サラウンドビューにフレームラインが表示される

マスターマグニフィケーションとサラウンドビューを組み合わせて使用すると、サラウンドビューに表示されないはずのフレームラインが表示されることがあります。

外部 LUT によりオーバーレイの彩度が低下する

外部モニタリングデバイスに適用された LUT により、カメラオーバーレイの彩度が低下し、STBY と REC の表示が区別しづらくなることがあります。MENU > MONITORING > SDI > SDI 1 PROCESSING > OVERLAYS > OVERLAY BRIGHTNESS からオーバーレイの輝度を下げること、この問題が軽減されます。

MVF-2 OLED の映像がマゼンタに変色する

まれに、MVF-2 OLED の映像がマゼンタに変色することがあります。SDI 出力や収録映像には影響しません。

再生映像がクロッピングされる

マグニフィケーションとサラウンドビューを併用していると、クロッピングされた映像が再生されることがあります。実際に収録された映像や、収録やスタンバイ時に出力された映像より小さく表示されています。

CAP 経由でのクリップへのアクセス制限

CAP 経由で再生をする場合、メディア内でアクセスできるクリップは 270 に制限されます。それ以降のクリップを再生したい場合、MVF-2、サイドディスプレイ、Web Remote を使用してください。

再生または“Check Last Clip”後、カメラが反応しなくなる

PLAY ボタンや、“Check Last Clip”または“Playback”ユーザボタンで再生モードを終了した後、カメラが一時的に入力に反応しなくなることがあります。この症状は最大 4 秒で解消され、カメラは元の状態に戻ります。

再生時のヘッドフォン出力が低い

オーディオ付きのクリップを再生した場合、MVF-2 のヘッドフォン出力は収録中よりも 3dB 低くなります。

ユーザボタンでしかプリレコーディングが操作できない

プリレコーディングのオン/オフを切り替えるには、その機能がアサインされたユーザボタンを押すしかありません。アサインされたデバイスが手元にない場合、収録を開始し、メディアをカメラから引き抜いてください。収録の失敗に伴い、プリレコーディングが無効化されます。

Web Remote に一部のオプションが表示されない

メニューによっては、ドロップダウンリストのうち一部のオプションが表示されないことがあります。空白のリストをクリックするとオプションが表示されます。

再起動後、LPS-1 カメラチャンネル番号がカメラインデックスにリセットされる

LPS-1 運用環境において、カメラ/Fiber Camera Adapter または Fiber Base Station を再起動すると、カメラチャンネル番号がリセットされ、代わりにカメラインデックスが表示されます。正しいカメラチャンネル番号に戻すには、Fiber Base Station のメニューまたは LPS-1 Web Interface から再度割り当ててください。

CCM-1 のタイムコードオプション

カメラのタイムコードメニューは更新されましたが、CCM-1 にはまだ実装されていません。そのため、CCM-1 から LPS-1 システムをタイムコードソースとして設定することはできません。

BNC コネクタの脱落

一部の ALEXA 35 では、BNC ケーブルを誤った角度で取り外そうとすると、BNC コネクタが脱落するおそれがあります。破損を防ぐためには、できるだけコネクタをまっすぐ引き抜いてください。

この問題は、S/N 62000 ～ 62400 の機体でのみ発生します。

脱落したコネクタは、購入者、レンタルハウス、ディーラ、ARRI サービスセンターで交換可能です。万が一のために、コネクタの交換品を ARRI に無償で依頼することができます。以下の URL から、コネクタの交換方法を確認してください。

<https://arri.academy/SE-replacing-bnc-connectors-alexa35>

本件に関するお問い合わせ：

※ 製品の仕様、外観は予告なしに変更することがあります ※ 消費税は、資産譲渡時の税率を適用し加算されます



株式会社 **ナック** イメージテクノロジー
制作営業部 ダイヤルイン：03-3796-7901
<https://www.nacinc.jp>

ISO 9001 認証取得

本 社 〒107-0061 東京都港区北青山 2-11-3 : 03-3796-7900
大 阪 〒531-0072 大阪市北区豊崎 3-2-1 : 06-6359-8110
名古屋 〒464-0075 名古屋市千種区内山 3-8-10 : 052-733-7955